

第13回国内観光活性化フォーラム in こうち 大会次第

日時：2月14日(水) / 会場：高知県立県民文化ホール

Ⅰ. オープニングイベント(ミニエクスカーション) 【主催：地元実行委員会】

○高知城コース ○龍馬コース(高知市内2コースを土佐観光ガイドが案内)

10:00 ～	受付開始	オレンジホール
---------	------	---------

Ⅱ. 第13回国内観光活性化フォーラムinこうち (敬称略)

時 間	内 容
13:30 ～ 13:45	オープニングアトラクション よさこい演舞
13:50 ～ 14:30	開会式 (1) 開会宣言 地元実行委員会 委員長 山中 盛世 (2) 主催者あいさつ 全国旅行業協会 会長 二階 俊博 (3) 来賓あいさつ 観光庁長官 田村 明比古 (4) 歓迎あいさつ 高知県知事 尾崎 正直 (5) 歓迎あいさつ 高知市長 岡崎 誠也 (6) 主催者・来賓紹介
14:35 ～ 14:55	基調講演 演題「未定」 観光庁長官 田村 明比古
15:00 ～ 15:30	記念講演 演題「未定」 高知県知事 尾崎 正直
15:35 ～ 16:05	記念講演 演題「未定」 高知大学地域協働学部・地域連携推進センター特任教授 黒笹 慈幾
16:05 ～ 16:15	休憩
16:15 ～ 16:35	表彰式 本部実行委員会 委員長 近藤 幸二 (1) 「石川県送客キャンペーン」優秀会員表彰 (2) 「学生がつくる高知県の着地型旅行プランコンテスト」表彰
16:35 ～ 16:40	高知県送客キャンペーンの提案 副会長 國谷 一男
16:40 ～ 16:50	次回開催地引継式 四国地方支部長連絡会 議長 山中 盛世 東北地方支部長連絡会 議長 高橋 幸司 次回開催地あいさつ 福島県支部長 紺野 平
16:50 ～ 16:55	閉会あいさつ 全国旅行業協会 副会長 永野 末光

Ⅲ. 懇親交流会 【主催：地元実行委員会】

会場：三翠園	
18:00 ～ 18:45	懇親交流会受付
18:45 ～ 19:00	オープニングアトラクション 山田太鼓
19:00 ～ 19:15	開会式 (1) 開会あいさつ 地元実行委員会 委員長 山中 盛世 (2) 主催者あいさつ 全国旅行業協会 会長 二階 俊博 (3) 来賓祝辞 衆議院議員 福井 てる (4) 歓迎・乾杯あいさつ 高知県議会 議長 浜田 英宏
19:15 ～ 20:45	歓談 土佐おもてなし海援隊 幕末維新博ステージショー スクリーン上映：2017年よさこい鳴子踊り本番映像
20:45 ～ 20:50	閉会あいさつ 全国旅行業協会 副会長 近藤 幸二

Ⅳ. エクスカーション 【主催：地元実行委員会】

日時：2月15日(木)

場所：高知市内コース、高知東部地域コース、高知西部地域コース

Ⅴ. 全旅インバウンド商談会 in こうち 【主催：株式会社全旅】

日時：2月13日(火)

場所：城西館

＜ 概 要 ＞

- (1) 高知県観光プレゼンテーション 12:30 ～ 13:20
(2) 全旅インバウンド商談会 13:30 ～ 16:40
18:00 ～ 20:00

参加者 バイヤー：中国現地旅行会社、台湾現地旅行会社 30社
訪日旅行専門ランドオペレーター 13社
セラー：ANTA会員、受け入れ施設、観光行政など

“本物の高知の魅力”堪能を

地元歓迎あいさつ



高知県知事 尾崎正直

「第13回国内観光活性化だいた皆さまを心から歓迎いたします。また、一般社団法人全国旅行業協会におかれましては、長きにわたり観光振興と地域経済の発展に貢献をされておられることを心から歓迎いたします。」

「第13回国内観光活性化だいた皆さまを心から歓迎いたします。また、一般社団法人全国旅行業協会におかれましては、長きにわたり観光振興と地域経済の発展に貢献をされておられることを心から歓迎いたします。」



高知市長 岡崎誠也

「第13回国内観光活性化だいた皆さまを心から歓迎いたします。また、一般社団法人全国旅行業協会におかれましては、長きにわたり観光振興と地域経済の発展に貢献をされておられることを心から歓迎いたします。」

おいしいお酒と食べ物の町

はじまりは幕末維新の国から 龍馬とたたきも待ちゆうき ようこそ志国高知へ

写真提供：高知県、(公財)高知県観光コンベンション協会



四万十川



高知城



室戸岬灯台



棚田



カツオのたたき



足摺岬



でかけよう四国
よさこい!土佐こい!

はじまりは幕末維新の国から
龍馬とたたきも待ちゆうき
ようこそ志国高知へ

第13回 国内観光活性化フォーラム inこうち

開催日：平成30年2月14日(水)
会場：高知県立県民文化ホール(高知県高知市)
高知市本町4丁目3-30

■主催 ANTA 一般社団法人全国旅行業協会 ■共催：株式会社全旅

後援：国土交通省、経済産業省、観光庁、高知県、46都道府県、(公社)日本観光振興協会、(一社)日本旅行業協会、(一社)日本旅館協会、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会ほか

2月14日 高知市で開催

第13回 国内観光活性化フォーラム i n こうち

でかけよう四国 よさこい！土佐こい！

第13回開元観光活性化フォーラム「開元観光」の開催まで、あと数日！迫った。参加者を受け入れる地元の人気も高まっている。地元実行委員会・山崎中世委員長・NNTA高知県支部長・フオーラム開催の意義込みや目的を聞いた。

――13回のフオーラムとなるが、四国での開催は初めて。

「四国の支部は全国の中でも会員数が多く、組織的にも体力が弱く、手を上げて開催させてほしいと声を上げることができなかった。フオーラムは高知県支部は県の観光振興部や観光コンベンション協会と一緒に高知観光PRも兼ねて参加していたのだが、その行政の方から『高知でもフオーラムを開催したらどうか、やるのな全面的にバックアップする』と言われ、われわれも力強く感じて、平成27年に立候補した。四国の各支部も精いっぱい支援してくれるというので、皆さんの後押があって開

催ができたことになった。昨年は大政奉還から1500年、そして今年が明治維新150年と、今年が特別な番タイミングの良い時にフオーラムが開催できる。――フオーラムの開催によって高知の何をアピールしたいか。

「土佐佐光は『自然』と『歴史・文化』。食の三つが大きな柱。中でも食が自慢で、カニのたきに代表されるように海の幸とそろって、全国の『食』の評価の高い県だ。今年フオーラムということで特に夜の懇親会に力を入れていきたい。大いに楽しんでいただきたい」

――四国の自然の見どころは。

「高知県は四国の中でも、四国山地に囲まれ農林漁業

山中盛世ANTA高知県支部長



河ドラマ『龍馬伝』の効果
 がある。今までの最高の
 43.5万人の観客が
 が高知県に来た。龍馬伝効
 果はとて大きく、放映以
 後年間観光客数はずっと
 400万人台キープして
 いる。昨年4月から『志
 高知 幕末維新傳』が開
 張されているが、今年4月
 は新しく立替えた『坂本
 龍馬記念館』もグランドオ
 ープンする。今年の大河ド
 ラマ『西郷と』は同じ幕
 ぜひ来てほしい。

土佐の「食」をアピール
自然、歴史・文化の魅力も豊か

「高知は、自然と歴史・

地元実行委員会 委員長に聞く

の一次産業が主体であり、水質「ナバワ」といって、そのため自然がく、残つとで注目を集めている。海岸線では釜戸が足踏まて、川では「四万十川」龍馬の最期となったが、近年は国道3号線に沿いに流れ、海海岸線のスケルが大きい面でも非常に影響力がある。平成22年にはNHK大

—— 歴史・文面での魅

末の志士、薩摩の西郷隆盛が主人公なので、鹿児島に於いて坂本龍馬の高知にもお客さんが来てほしいと、県もいろいろ計画をしている」

主催者あいさつ



全国旅行業協会会長
二階俊博

会員一体で国内旅行の需要喚起

「第13回国内観光活性化
フォーラム」のうちを、
尾崎正直高知県知事は、
この高知市内に、四
国地方で初めて高知県にお
いて開催できまうことを心
からうれしく思ひます。ま
た、全国各地で活躍の会
員の皆さま、観光興にご
尽力されていく多くの皆さまの偉人を生んだ日本の歴史が海外と日本の高校生が一

まにご参集いただき、心か
ら御礼を申し上げます。
さて、ここ、高知県は四
国山地と金洋の長い海岸
線に囲まれた地域と四万十
川を代表する清流が、南
国土佐の美しい景観と魅力
ある食材の宝を生んでお
り、また、明治難航から
昭和の20・60年11月に
、開発イベントとして高知県
黒潮町で「世界津波の日」
高校生ササニーン黒潮
功を折って私に挨拶とさ
せていただきます。

て国内旅行の需要喚起、国
内観光振興の助となるよ
う盛り上げてまいります。
また、観光にとって安心
と安全は極めて重要です。
結び、本フォーラム開
催に向けてご協力いただき
たい高知県をはじめとする
自治体、観光関係者、ご参
集の皆さまに心から感謝を
申し上げます。

・減災の取り組みを学ぶという先進的な取り組みも行われております。

全国旅行業協会（ANTA）、会長「二階俊博衆院議員」は14日、国内観光の活性化と着地型旅行の推進を旨として「国内観光活性化フォーラムinこうち」を高知市で開催する。共催は株式会社ANAから「ANTA会員の旅行会社のほか、都道府県観光関係担当者」を受け入れ機関（運輸・宿泊関係者）、マスコミ一般来訪者の約100人が参加する見込みだ。

大会スローガンは本部「然に恵まれ、海の幸、山文化、食、人の魅力を」「でかけよう四国 よさこい土佐こい」、「鰻のたたき」は土佐をとらえている。

地元が「はじまりは幕末代表する一品だ。地元スローガンは、その坂本龍馬と鰻のたたきが志しこそ志国高知へ」。今年を迎え維新から150年という意味を込めた。

元かが「土佐が生んだ英雄が、維新の立役者となった。坂本龍馬だ。」「は今回のフォーラム開催に高知の魅力を紹介し、高知の自然、歴史、文化に高知大学地域協働

部の地域連携推進セクターの黒根悠輔特任教授も記念講演に登壇する。

昨年3月3日に石川県金沢市で開かれた「第12回国内観光活性化フォーラム」にいらしては、全国のA・N・T・A会員が石川県へ集中送客を図るキャンペーンが決定。12月まで実施されたそのキャンペーンの優秀会員の表彰も行われる。

また、「学生がつくる高知県の着地型旅行プランコンテスト」の表彰式も開かれる。

このほかフォーラム開催の前日にはA・N・T・A会員の14日午前中と翌の15日にはA・N・T・A会向けにエクスカーションを実施。高知の観光スポット各所を実際に訪れて、その魅力を知ってもらう。

前日の13日には株式会社全旅が主催する「全日本バンド商談会」インバンドを開催。中国台湾の現地旅行会社や日旅行専門ランドオペーターがバイヤー、A・T・A会員、受け入れ施設観光行政などからセレクトして活発な商談が繰り広げられる。

会場 高知県立県民文化ホール



石川で開催された昨年の第12回フォーラムでは高知への引継式が行われた。

**第13回
国内観光活性化
フォーラム
in こうち**

2018年2月14日(水)
高知県立県民文化ホール

一般社団法人 全国旅行業協会